

第171回 ユネスコサロン

広島・瀬戸内のここが面白い

～訪日クルーズ船客の視点から～

講師 ひろしま通訳・ガイド協会会長 古谷章子（ふるたに・あきこ）さん



第171回ユネスコサロンは、6月17日（土）、ひろしま通訳・ガイド協会会長の古谷章子（ふるたに・あきこ）さんを講師に迎えて、広島市中央公民館で開かれました。

古谷さんは通訳歴38年で、クルーズ船の外国人案内通訳者を務めておられ、公益財団法人広島平和文化センター評議員などの要職にもあります。古谷さんは「広島・瀬戸内のここが面白い～訪日クルーズ船客の視点から～」と題して、豊富な経験を踏まえながら、訪日クルーズ船で日本各地を訪れた外国人観光客の通訳活動を通して体験した、会話や会食、振る舞い、訪問の感想などについて、エピソードを交えながら、「おもてなしのガイド、歓迎行事のあり方」などについて、お話しされました。

その中で「いつも素敵な街にしたい」と考え、旅行サービス・交通アクセスの改善などを関係機関に提言し、実現もしてきたと語られました。最後に「国際客が増えている時だけに、満足度を高め観光客の滞在時間を増やして行きたい」と豊富を述べられました。

